平成２４年度　学校経営計画　　足立区立舎人第一小学校

学校長 大 野 洋 子

１　学校教育目標

・よく考え　くふうする子　　・すなおで　思いやりのある子　　・たくましく　やりぬく子

２　めざす学校像、児童・生徒像、教師像

○学校像	・一人一人が輝く学校 ・協働する学校 ・信頼される学校
○児童・生徒像	・素直であたたかい心をもち、自他を尊重できる子ども ・基礎・基本が定着し、学び方を身につけ、学ぶことが好きな子ども ・心身ともに健康で、最後まであきらめずにやり遂げる子ども
○教師像	・教育の専門職としての力量と自覚をもった教師 ・明るく誠実に職務に取り組む教師 ・一人一人の児童に寄り添うことのできる教師

３　学校の現状及び前年度の成果と課題

［学校の現状］

○学校について

稲作、季節の花等の栽培活動、安全・安心活動等、地域・家庭との協力のもとで成果を上げている。恵まれた学校施設と自然環境を生かし、教育活動を進めてきている。

○児童について

子供らしい感性をもち、学んだことやきまったことを大事にしようとする。心優しい児童が多く、異年齢集団の活動や毎朝の登校では、下学年の面倒をよくみている。自分に対する自信がやや弱い。

○教師について

教職員は子どもの教育に熱心で、まじめに職務に取り組んでいる。平均年齢が若く活気がある。経験のある教師が若い教師を育て、教育活動の工夫・改善に努めている。

○保護者・地域について

地域は、地域の学校という意識が高く、学校を愛し、支援してくださる方が多い。地域・学校・家庭が一体となって青少年の健全育成を伝統的に行っている地域である。特に、歴代ＰＴＡ役員と現ＰＴＡ役員との協力体制・企画実行力が群を抜いている。

［前年度の成果と課題］

○豊かな心の育成

地域クリーン活動、地域の保育園・幼稚園との交流、縦割り班活動、俳句作り等を通して、子供たちの心を育んできた。児童アンケート「学校は楽しい」（そう思う・ややそう思う）９２％が成果である。子供たちにとってより一層楽しい学校を目指し、豊かな心の育ちにつなげる。

○学力の向上

「個に応じた授業」を目指した少人数指導、一部教科担任制等の工夫は、児童・保護者共に肯定的に評価されている。校内研究、若手研で研究授業を１１回行い、指導力の向上に努めた。さらに、学ぶ喜びを味わわせ、基礎基本の定着させ、自ら学ぶ態度を育てていく。

○健やかな身体の育成

持久力、コーディネーション能力向上のための取り組みとともに、健康教育、食育等を通して健康について関心をもたせ、体力づくりの習慣の定着図ってきた。外遊び、運動の習慣をより定着させ、健やかな身体づくりを進める。

４　重点的な取組事項

番号	内容	実施期間				
		21	22	23	24	25
1	豊かな心の育成	○	○	○	○	○
2	学力の向上	○	○	○	○	○
3	健やかな身体の育成			○	○	○

５　平成２４年度の重点目標

重点的な取組事項－１	豊かな心の育成

Ａ　今年度の成果目標	達成基準
学校生活の満足	児童、保護者、地域アンケートで「楽しく学校生活を送っている」の項ＡＢ８７％

Ｂ　目標実現に向けた取組み

項目	達成基準	具体的な方策
ルールを守り、相手を大切にする心の育成	ルールの理解・心の育成を目指した活動を年間５回実施。	全校で、ルールの理解、心の育成にかかわる活動に取り組む。
交流教育の推進	異学年交流、異校種との交流を年１２回実施	縦割り班活動、近隣校・園との交流、学習での交流等学年・学級で発達段階に応じて行う。
読書活動の充実	１、２年　５０冊　３～６年１０００ページ/年　達成児童８０％	児童への読書啓発活動を年３回実施する。図書ボランティア、図書館との連携事業を年３回実施し、読書環境を整える。

重点的な取組事項－２	学力の向上

Ａ　今年度の成果目標	達成基準
算数科の学力向上	区学力調査　算数科達成率を前年度比１０％ＵＰ

Ｂ　目標実現に向けた取組み

項目	達成基準	具体的な方策
個に応じた授業	児童アンケートで「授業がわかりやすい」の項ＡＢ評価８０％	算数科を中心として少人数指導等、日々の授業を工夫する。
校内研究を通した算数授業改善	算数科授業による実践研究を年間７回実施。	学年ごとにテーマに沿って研究を進め、研究授業を通して提案、検証を行う。
家庭学習習慣の定着	各学年の家庭学習目標時間８０％の定着。	発達段階に応じた児童への指導と保護者への啓発の取り組みを年間３回行う。

重点的な取組事項－３	健やかな身体の育成

Ａ　今年度の成果目標	達成基準
体力づくりの習慣の定着	１日３０分以上、外遊びか運動をする児童が８０％

Ｂ　目標実現に向けた取組み

項目	達成基準	具体的な方策
体力の向上	短縄、長縄、体作りの運動を全校で１０分×５０回実施。	短縄、長縄、体づくりの運動に年間を通して継続的に取り組む。
健康教育の推進	発達段階に応じた指導を全学年で実施。	年間指導計画に沿って、養護教諭、ＧＴとティームティーチング等の指導体制で発達段階に応じた指導を行う。
食育の推進	食に関する取り組みを年間４回実施。	栄養士、地域の方等をゲストテイーチャーとし、栽培活動、身体づくりの基本となる栄養 や食事についての指導を行う。